

# がんの連携パスがはじまります

## びょういん通信 2

### がん連携パスとは

連携パスをご存知ですか?連携パスとは、地域のかかりつけ医と病院が、患者さんの治療経過を共有することができる治療計画書をいいます。呼び方は、地域連携クリニカルパス、略して連携パスといえます。静岡県西部地域では、大腿骨頸部骨折や脳卒中の地域連携パスが徐々に活用されてきており、名前だけでなく、実際に目にした方もいらっしゃるのではないでしょうか。今回は、間もなく、この地域で使われようとしているがんの地域連携パス(以下、がんパスと略します)のお話します。

「がん」と聞くと多くの方がとまどったり、おどろいたりされるでしょう。しかしながら、いまや日本人でがんになる率(罹患率といえます)は、男性が2人に1人、女性が3人に1人。さらにがんて亡くられる方は3人に1人といわれるほど、日常生活をおくる上で、がんを避けることができなくなってきました。このがんパスは、がん基本対策法(2007年4月施行)に則って、がん対策推進基本計画(2007年から5ヶ年計画)にあげられている国の取り組みの一つでもあります。

### がんパスの目的

がんの治療方針や検査結果などを見るかたちにすることで、がんの患者さんがお住まいの地域の診療所(かかりつけ医といえます)と大病院や総合病院(以下 病院といえます)で専門的な治療を受けた後も、引き続き安心、安全、納得して治療ができるよう支えることです。

### 使用方法

今回始まるがんパスは、第一弾として、病院でがんの専門的な治療を受けたあと、がんの遺残がなく、抗がん剤治療が不要と診断された人が対象となります。対象となった患者さんには、病院から退院した後の治療計画が立てられます。この治療計画書ががんパスであり、患者さん用と医療者用の2種類があります。前者をとくに私のカルテ(A5版サイズ)といい、調剤薬局などで活用されるお薬手帳と同じ意味合いとお考え下さい(表1)。後者は病院からかかりつけ医に渡されます。退院された患者さんはがんパスに沿って、かかりつけ医では経過観察を行い、病院ではより専門的な診察を受けていただくこととなります。

### がんパスの効果

がんパスを活用することによって、かかりつけ医と病院の医師、さらには患者さん自身も治療方針や検査結果などが分かり易くなります。それにより、きめの細かい治療や経過の把握ができ、かかりつけ医の手厚い診療による不安の解消にも繋げることができます。また、病状が変わったときや抗がん剤などの副作用が強いときなどに備え、夜間休日にも安心して受診できます。さらには待ち時間の解消や通院の時間短縮など、患者さんやそのご家族の負担を減らすことが期待されます。なお、このがんパスは健康保険が使われます。

このがんパスは、5大がんといわれる肺がん、乳がん、胃がん、肝がん、大腸がんの患者さん向けで、浜松医科大学附属病院、聖隷三方原病院、県西部医療センターと当院とで共同して作り上げたものです。私たちは今後も、地域の医師会と連携しながら、新たに他のがん種も含め、病状や治療法ごとに作成し、地域全体で質の高い医療を提供できる体制の構築を目指していきます。

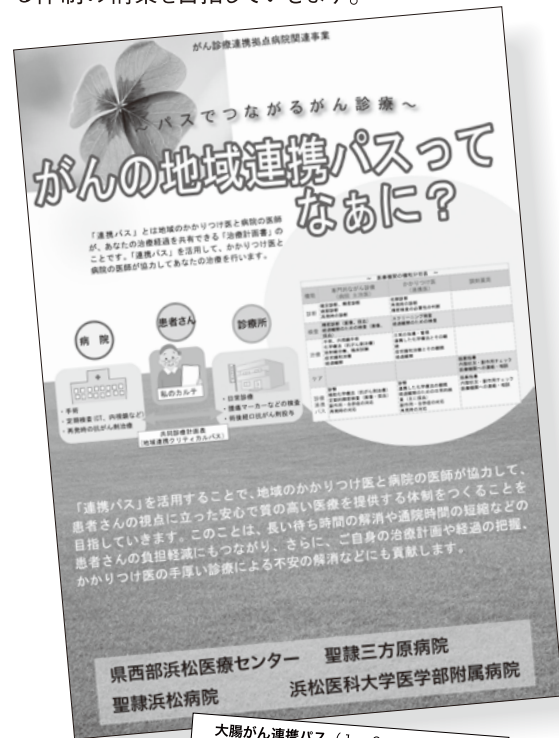


表1

診療科目	病院	かかりつけ医		かかりつけ医	
		1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月	4ヶ月
経過		月 日	月 日	月 日	月 日
検査					
内服薬					
注射点滴					
手術					
その他					
経過観察					
検査					
その他					

1968年にがんて子どもを失った親達が発立した会です。会員数は約3000名、全国に21の支部があり、小児がん患児とご家族のQOL(生活の質)の向上をめざしてさまざまな活動を行っています。

### 相談事業

ソーシャルワーカーと非常勤嘱託医による電話や面接での生活相談ならびに医療相談に応じています。ご家族、保育・学校関係の方々からのお問い合わせや青年になった患者本人からのご相談も寄せられています。治療の向上に伴い、治療を終了した方たちによって、全国にがん経験者の会が生まれています。

その一方、治療を尽くしても亡くなる子どもがいるのもまた事実です。残されたご家族の心のケアも大切な支援で個別の支援のほか、グループでの「子どもを亡くした親の会」などの開催を行っています。

### 療養費援助事業

小児がんは、小児慢性特定疾患研究事業の対象疾患で、保険対象医療費は公費負担となっています。しかし付添いによる二重生活、ごきょうだいの保育費用など、間接的な医療に関わる負担が家計を圧迫します。治療による経済的な負担が大きいご家族に療養費助成を行っています。

### 宿泊施設

遠隔地から専門施設を受診する小児がん等難病患児やそのご家族のために、宿泊施設あかつきハウス(東京都・中央区)と、相談室・セミナー室・図書室をあわせ持つ小児がん等難病の総合支援施設として3つのアフラックペアレントハウスを東京(台東区・江東区)と大阪(中央区)で運営しています。

### 身近に支えあえる場

同じ経験を持つ人との情報交換や仲間づくりができる場として、全国の支部において、医療や保健・福祉・教育など関係者との交流などを図り、療養環境整備に努めています。また疾患別の会、子どもを亡くした親の交流会の開催、小児がんの親の会、経験者の会の活動支援、運営の相談、セミナー室の提供などを行っています。

### クラウドクター事業

人形劇や、テレビの人気者などと共に、地域支部会員やスタッフが小児病棟を訪問し、子ども達に笑いと喜び、楽しさを届けます。

### 研究の支援

小児がんに関する治療の進歩を願い、専門医師・研究者に研究費の助成を行っています。また、研究の奨励賞の授与、患児およびご家族の支援等に関する調査研究への協力をしています。

### 国際交流

国際小児がん親の会連盟総会、国際小児がん学会などへ親や小児がん経験者の派遣をして、活動の交流、相互支援を行っています。

### ゴールドリボン基金

(財)がんの子供を守る会は、こうしたさまざまな活動を会費と寄付で行っていますが、小児がんへの正しい理解と一層の協力を広めるために、世界共通のシンボルマークを掲げ支援を呼びかけています。

- ・小児がん経験者の会への支援や自立支援事業
- ・ゴールドリボンバッジ等の普及

### 入会申込み・パンフレット等の発行

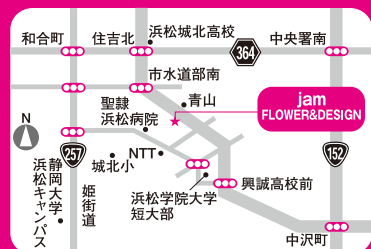
近年の治療の進歩はめざましく、小児がんの治療率は向上しています。しかし、社会ではまだ小児がん=不治の病(やまい)というイメージがあります。小児がんの正しい知識の普及と、患者・ご家族の抱える問題に対する認識を高めるために、広報や啓発活動を行っています。(会報「のぞみ」や疾患別のパンフレット、「子どものがん」「がんとたたかう子ども」「小児がん患児とその家族の支援」「がんの子どもの教育支援」「小児がん経験者」「緩和ケア」などのガイドライン)入会は、ホームページからお申し込みいただけます。

### 財団法人 がんの子供を守る会

〒111-0053 東京都台東区浅草橋1-3-12  
TEL 03-5825-6311(代表)  
FAX 03-5825-6316  
URL <http://www.ccaj-found.or.jp>  
E-mail [nozomi@ccaj-found.or.jp](mailto:nozomi@ccaj-found.or.jp)

## 患者会 紹介

## 財団法人 がんの子供を守る会



中区住吉2-14-27  
TEL:053-473-5757  
jam Blog=<http://jambuuhamazo.tv/>  
定休日:火曜日

皆さんも是非足を運んでみてください。きっと気に入るはずですよ。



今回はそんなお店をぜひ紹介したくて訪問させていただきました。オープンして4年が経過しても「何屋さん?」と聞かれてしまふjam。オーナーがお店をジャンルにしようとしていたのが、葉っぱが多いお店ですがjamはお花屋さんです(笑)。

大きな葉っぱは、大きなお花が大好き。緑色だけの花束は特に大好き。花束アレンジメント・観葉植物・開店御祝・結婚式ブーケ&装花・ガーデンデザインetc...承っております。

聖隷浜松病院から徒歩2分。職員からの人気も高く、花束の依頼に何度か足を運んでいる職員の姿もみかけたことがあります。

